

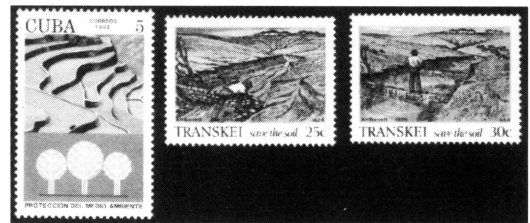
用肥料としてLPS120配合の新肥料を発売している。今後はより安価な供給と確実な効果を目し、更なる改良に取り組みたい。

引用文献

1. 高橋能彦：大豆に対するLPコートの下層施肥技術，農業と科学，9，10-13（1992）
2. Herridge, D, F.: Methods for evaluating nitrogen fixation by nodulated legumes in the field. Australian Center for International Agricultural Research, Canberra, 22-46（1989）
3. 植物栄養実験法編集委員会編：植物栄養実験法，p177-188，博友社，東京（1990）
4. Sato, T., Yashima, H., Ohtake, N., Sueyoshi, K., Akao, S., Harper, J. E. and Ohyama, T.: Determination of leghemoglobin components and xylem sap composition by capillary electrophoresis in hypernodulation soybean mutants cultivated in the field, Soil Sci. Plant Nutr., 44, 635-646（1998）
5. 高橋能彦・池主俊昭・大山卓爾：ルビジウム／カリウム比法および相対ウレイド法による1993年の冷害年におけるダイズの生育と窒素栄養の特徴，土肥誌，66，127-132（1995）
6. Tewari Kaushal・皆川律子・菅沼丈人・藤掛浩行・大竹憲邦・末吉邦・高橋能彦・土田徹・大山卓爾：窒素深層施肥と根粒菌接種が客土造成転換畑初作ダイズに及ぼす影響，土肥誌，74，183-189（2003）
7. Hara, Y.: Estimation of nitrogen release from coated urea using the Richards function and investigation of the release parameters using simulation models, Soil sci. plant Nutr., 46, 693-702（2000）

肥料と切手よもやま話 (11)

越 野 正 義



棚田の保全と肥料

棚田と侵食防止の切手を紹介する。棚田の切手（キューバ）では水を貯める機能がよく分かる。南アフリカ・トランスカイの切手2枚は棚田ではないが、草地の侵食を小さなダムを作って防ぐ技術を紹介している。

水田の洪水防止，貯水機能が大きいことはよく知られており，日本の水田では，現在でも稲作期間だけで36億トン，さらに基盤整備を進めると51億トンの貯水能力がある。この量は黒部ダム30個分，金額に換算すると水田10アール当たり20万円にも相当する。

棚田については土砂流出防止効果を砂防ダム建設費と比較した試算がある。これによると棚田がなければ，25t/haの土砂が流出し，全国でこの土砂流出を防ぐ砂防ダムを作る建設費は370億円になる。棚田の管理を放置して土砂崩壊になっている例も実際にみられている。

棚田は多様な生物相を維持し，景観的にも優れており，農村の原風景，心のふるさととして守りつづきたいという声強い。毎年，棚田サミットが開かれており，今年（平成15年）には岐阜県恵那市で第14回が開かれることになっている。

棚田は小さくて機械化が困難であり，生産性からみれば問題がある。石垣の維持にも労力・資金が必要である。せめて肥料の面で，被覆肥料の育苗箱施肥などの省力技術が役にたてばと考えている。

（財 日本肥糧検定協会 参与）